

(埼玉県契約後 V E 方式実施要領関係)

様式 2

No.	項目内容
-----	------

(1) 設計図書と V E 提案の対比	
【現状】 -----略図等	【改善案】 -----略図等
(2) 提案理由	
(3) V E 提案の実施方法 (材料仕様、施工方法等の施工の確実性を記述する。)	
(4) 品質保証の証明 (品質証明書の添付)	
(5) V E 提案のため実施する構造計算や土質試験等	

(埼玉県契約後V E方式実施要領関係)

様式4

No.		項目内容
-----	--	------

(1) 関連工事との関係

(2) 工業所有権等を含むV E提案である場合、その取り扱いに関する事項

(3) V E提案が採用された場合に留意すべき事項

(埼玉県契約後 V E 方式実施要領関係)

様式 5

契約後 V E チェックシート

No.		項目内容		
番号	評価項目	内容	可	否
1	提案対象	・設計変更の対象となる内容に係る提案である。		
2	条件変更	・契約約款 18 条第 1 項第 1 号から第 5 号までのいずれかに該当する事実に基づく提案ではない。		
3	資格要件	・入札時に競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施行方法等の変更を伴う提案ではない。		
4	経済性	・発注者の積算において請負代金額の低減が確認できる。		
5	機能	・設計上の機能が満たされている。 ・動線や使用勝手等に支障がない。		
6	品質	・材料の品質が確保されている。		
7	確実性	・受注者から提出された V E 提案書に確実性がある。		
8	安全性	・安全に施工できることが確認できる。		
9	工期	・工期に遅れが生じない。		
10	環境	・騒音や振動、大気質、水質、動植物保護、建設リサイクル等の環境条件に支障がない。		
11	構造	・構造計画の変更を伴うが、工事工程に支障がない。		
12	意匠	・意匠の変更を伴うが、設計意図を逸脱しない。		
13	設備	・既存の機器及び設備システムの大幅な変更を伴わない。		
14				
15				

上記すべての評価項目において「可」となった場合に V E 提案を採用することができる。
必要に応じて個別の評価項目を加えるものとする。

第 号
平成 年 月 日

契約後V E提案採否通知書

様

発注者

埼玉県契約後V E方式特記仕様書に基づき、平成 年 月 日付けで提出されました契約後V E提案書に対する審査結果を以下のとおり通知します。

工 事 名 :		V E提案項目数 :		
		採用項目数 :		
		不採用項目数 :		
V E提案に対する「採否」及びその理由				
No.	項目内容	採否 区分	採否理由	特記事項

(注) 採否に関する問い合わせ先 : _____ 事務所 _____ 担当
(電話 : _____)

(埼玉県契約後 V E 方式実施要領関係)
様式 7

第 号
平成 年 月 日

契約後 V E 縮減額証明書

下記工事は契約後 V E 方式の対象工事であり、V E 提案による請負代金額の減額は下記のとおりであることを証明します。

記

工事名	
工事場所	
受注者 住所・氏名	
工期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
最終請負代金額	円

V E 提案による 請負代金額の減額	円
-----------------------	---

発注者

印

(埼玉県契約後 V E 方式実施要領関係)
様式 7 (共同企業体用)

第 号
平成 年 月 日

契約後 V E 縮減額証明書

下記工事は契約後 V E 方式の対象工事であり、V E 提案による請負代金額の減額は下記のとおりであることを証明します。

記

工事名			
工事場所			
受注者 住所・氏名	〇〇・〇〇特定建設工事共同企業体		
	構成員・出資比率	〇〇建設株式会社 〇〇% 株式会社〇〇組 〇〇%	
工期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで		
最終請負代金額	円		

V E 提案による 請負代金額の減額	総額	円	
	構成員・減額	〇〇建設株式会社 円 株式会社〇〇組 円	

発注者

印